Searching PAJ Page 1 of 2

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number: 2000-300345

(43)Date of publication of application: 31.10.2000

(51)int.Cl. A468 9/04 A61C 17/90

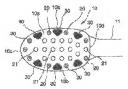
(21)Application number: 11-114827 (71)Applicant: KAO CORP (22)Date of filing: 22.04.1999 (72)Inventor: SUZUKI AKIRA

MAEDA AKITSUGU

(54) TOOTHBRUSH

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To effectively massage gums without damaging by forming the mix implanting part of rubber-like bar brushes and brush tufts having softness of a degree for avoiding damaging of the gums at the outer peripheral part of a bristle implanting base surface and forming the bristle implanting part of brush tufts harder than the brush tufts of the outer peripheral part in the center of the bristle implanting base surface. SOLUTION: A bristle planting base 10 is successively formed at the tip of a handle 11, and brush tufts 20 having softness of a degree for avoiding damaging of the gums and rubber-like bar brushes 30 are mix-implanted alternately and in the state of the same line along an outer peripheral part excepting for the center of the



handle-side edge part 10d of the bristle implanting base surface 10a of the base 10. In addition, concerning each of the brushes 30, a matter having a nearly triangle cross section widening its outer peripheral side compared with the center side of the base 10 is implanted to be easily bent to the outer peripheral side of the base 10 when in use. In addition a corner part of the nearly triangle form is properly rounded to obtain a soft contact feeling.

LEGAL STATUS

Page 2 of 2 Searching PAJ

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection)

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration)

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection)

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection?

(Date of extinction of right)

(05)日本原物(FT (JP) (22 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開報号

特開2000-300345 (P2000-300845A) (43)公園日 平成12年10月31日(2000,10,31)

***************************************	******		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
(SI) but CL*	#89 #249	P I	テマコード(参考)
A468 8/04		A46B 9/64	88202
A63C 17/80		A 8 L C 17/90	1.

審査額求 未額求 額求項の数5 OL (金 3 頁)

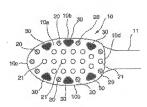
(21) 出験番号	等級平11114827	(71)出版人 000000918
		指王林式杂世
(22) 占總 日	平成11年4月22日(1884年2)	東京都中央区日本概算場町1丁目14番10号
		(72)発明者 鈴木 明
		東京都區的区文在2-1-3 在王林式会
		社研究所的
		(10 SPIA NO NO
		東京客器田区文花2~1~3 花王株式会
		2167709744
		G-0 (CSR.A. 100068700
		非独士 有報 三等 (外4名)
		Fターム(新報) 3ESEE ANDE ABER EADI EADS EADE
		ED01 ED05 ED06

(84) [発明の名称] 第プラシ

(57) [4889]

【趣題】 指ぐをを傷つけることなく効果的にマッサー ジすることができると共に、高い幽構除去効果を得るこ とができる歯ブラシの機供。

【解決手段】 植毛台部の外角部にゴム機器状験子と像 くさを飾つけない程度の軟らかさを有する脳毛薬との混 被郷を形成すると共に、当該継毛台面の内央部に外掲額 の終毛束より吸い調売室の福手部を形成した歯ブラシ、



(2)

【特別を対象の知識性】

【議京項1】 福毛的面の外別部にゴム機棒状樹子と接 ぐきを集つけない程度の軟らからを含する緑毛束との提 網部を形成すると共に、当該線毛自面の内央部に外場部 の源外東より級、網形東の緑毛癬を掛成した電ブラン。

【雑実項21 内央部の端生東と外層部の鰤毛束との硬 数差が、脚毛束の弾力性、長さ又は太さあるかは脚毛束 を増成する1本1本の毛の太さの相縁により付与されて いる独立項1を継の歳ブラン。

「等年項3] 外南部の朝毛束が、植毛台圏の外別等に 10 上で容ましい。また、このゴム教練状所子としては、竜 治う液分用卵の一所分のみである前を乗1又は2定数の 新プラン。

【翻求項4】 ゴム絨線状頭子が、植毛台級の基手退線 部にのみ経設されている請求項1~3の何れか1項複数 の箱ブラシ。

【鎌水栗5】 ゴム溶解状期子が、被毛白の内央側に比 し外周側に於て印広となった種類圏形状を有するもので ある糖末項1~4の何れか1項記数の物ブラシ。

【発明の詳細な説明】

[1000]

【発明の属する技術分割】本発明は歯垢の除去と共に、 減ぐきのマッサージを行なうことができる歯ブラシに調する。

[0002]

《禁吏の始緒》 歯垢の施太と対に、歯ぐものマッサージ を目的とした歯ブラシとしては、何えばゴメ機神状副子 と脚毛球を退補したものが原た知られている。統しなが ら、原かる従来の妻ブランに対ける原毛歌は、その鞭形 が全て称ーになるように離毛まされていたため、柔らかい 脚毛球の場合には低い歯信様を効果しか得られず、逆に 原・源年東の場合には低い歯信様を効果しか得られず、逆に 30 原・源年東の場合には低い歯信様を効果しか得られず、逆に 30 があった

100031

【発明が解決しようとする課題】本発明は、漏かる従来 電ブランの問題を解消し、他できを掛つけることなく効果的にマッサージすることができると共に、高い遺情除 ま効果を得ることができる由ブラシを提供することを目 的とする。

[0004]

【離繁を解決するための手段】本発明像フランは、上並 む 目的を推映するために、独毛台館の外国部にコム整線は 銀子と乗ぐさを修っ方なく環境の改とかさを着する弱毛 束との混雑器を形成すると共に、当該電生台頭の外央整 に外用線の減毛度より頃い場毛型の電生器を升成して構 成したしないであ

【0005】ここに内央部の単年東と昇海部の脚毛東と の環境差は、その異株的科等手段の如何を関わないが、 例えばア外の脚毛束の弾力性、長さ又は太さあるいは網 毛掌を構成する1本1本の毛の太さを通覧変えることに よって行きするのが開機で再移するる。 【9006】外周部の軟らかい初年原としては、額毛古 質の外周部から内部に複数外分離毛したものであっても 臭いが、無毛台部の外周部におり最外所の一冊分のみと するのが、内央部の戦い顕毛率による高い密知新太勢原 を得るよで選ましい。

【9907】外側部の軟らかい副毛虫と温感されるゴム 機棒接野子は、場電台面の外間部の企器によれてて複数 たちのであっても良いが、場在台面の大手記録像のが 結設するのが、影響的な虚ぐ色のマッサーンが泉と得る 上で背ましい。また、このゴム機棒状所子としては、電 右の内外側地に比し外側側に対ぐ市位になった単三角が 水や始ら影響がの機能面接がそ申するものが、影影時に 機毛のが外側接続になわる影・4結果、その弾性振動作用に より辺距離側離まで影率長くマッサージすることができ るので有限である。

【外外の実施の影響】以下本発生の実施の影響を図1に 悪いて影響する。

【0009】10は解修11の先修2連次された報定台 で、範種を自由10の特勢順近接近10 4中央を持 対解部に沿って一列分の小当ぐさを使っけない程度の歌 らかさを含する影地は20とゴム機体に影ける10分で、 に、かつ同外がに連載されている。 認に、当該立る物等 収解する0は、能毛由細10±の対向する長子が縁続1 のじにのみ確定され、熱発の結婚10で及び評価機定験 値10付には報告されていない。

【0010】ことにエ人様棒な勝下90は、報告会10 の内央域に比し外間線に於て加圧となった場立の美術が 機能面形状を有するものが確認されており、使用時に結 他も10の外間線にたかみ掛いようになっている。ま 、当3時電子開発性に投ける時間には、フトを登壊感 き得ちために運営気体が作与されている。両、ゴム機棒 状期子30の材質としてはゴム、金飯間需等その間 助力ないが得えばステレン・プクジエンゴム、エテレン - プロビレンゴム、とり、コーンゴム等が皆ましいものと して繋が有れる。とり、コーンゴム等が皆ましいものと

【0011】補金金割】0 aの使職係、す立かの共盛 には十分で、歯類検え効果が得られるように外別部で剥削 来20より強く調整された割生変21か質定数機割され 0 ている。ここに対失策の割毛罪21と分別部の射管第2 0との破骸の遊乱、新途の切く繋毛が内部の別り数え 高いは大きを選査変えることによって付かまれている。 高、器毛来20及び21の材質としては天然毛、あるい はすれロンやボリブキレンテレフクレート影響の人強告 等その場所を質別ない。

[0012]

【発明の効果】本発明値ブランを用いれば、ゴム線線状 原子で強くきを頻振的にマッサージすることができるこ とに叙え、外間部の脚毛束が繋らかいので強ぐきを指っ 知 けることはなく、しかも内央部の脚毛和は渡いのご高い 3 機場新去効果を得ることができる。 【温期の簡単な説明】

【潜1】本発明電ブラシの極毛台部の平面模式取明図。

(特号の観明) 10:植毛台

10x:核毛白版 10b:長手組織線 10c:新期回路路 10d:新期间回路部

11:##

20: 謝毛束(靴) 21: 謝毛束(鞭)

21: 新元米(明) 30: ゴム繊維状態子

(281)

PAT-NO-

JP02006306345A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2000300345 A

TITLE:

TOOTHBRUSH

PUBN-DATE:

October 31, 2000

INVENTOR-INFORMATION.

NAME

COUNTRY

SUZUKI, AKIRA

N/A N/A

MAEDA, AKITSUGU

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME KAO CORP COUNTRY

N/A

APPL-NO. JP11114827

APPL-DATE: April 22, 1999

INT-CL (IPC). A46B009/04, A61C017/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To effectively massage gums without damaging by forming the mix implanting part of mbber-like bar brushes and brush tufts having softness of a degree for avoiding damaging of the gums at the outer peripheral part of a bristle implanting base surface and forming the bristle implanting part of brush tufts harder than the brush tufts of the outer peripheral part in the center of the bristle implanting base surface.

SOLUTION: A bristle planting base 10 is successively formed at the tip of a handle 11, and brush tufts 20 having softness of a degree for avoiding damaging of the gums and rubber-like bar brushes 30 are mix-implanted alternately and in

the state of the same line along an outer peripheral pan excepting for the center of the handle-wide edge part 10d of the bristle implanting base surface 10a of the base 10. In addition, concerning each of the brushes 30a a master lawing a nearly triangle cross section widening its outer peripheral side compared with the center side of the base 10 is implanted to be easily bent to the outer peripheral side of the base 10 when in use. In addition a corner peart of the nearly triangle form is properly rounded to obtain a soft contact feeling

COPYRIGHT: (C)2000 JPO